

東村山市立中学校生徒会サミットで作成した

インターネット等の利用に関する「共通ルール」



社会のルール

- ◆ 第三者に見られているという怖さを知り、自分や家族、友達の情報を守ります。

家庭のルール

- ◆ 保護者と相談し、使用時間を決めます。
- ◆ フィルタリングのかかったインターネットを使用します。

思いやりのルール

- ◆ 大切なことは直接会って伝えます。
- ◆ 相手の気持ちを考え、自分の言葉に責任をもちます。

東村山市立中学校「共通ルール」の作成に当たって

1 きっかけ

平成26年度の生徒会サミットで「いじめ防止宣言」を作成した際、いじめの1つに「SNSなどによる誹謗・中傷」が挙げられました。そこで、本年度、市立全中学校の「共通ルール」を作ることになりました。

2 中学生のインターネット等の利用に関する実態(アンケート調査結果から一部抜粋)

「家族でインターネット等の利用に関するルールを決めていない」と回答している生徒 約50%
「ルールは必要だと思う」・「どちらかと言えば必要だと思う」と回答している生徒 約75%

3 学校では

講演会や講話による学習の後、学級活動で生徒一人一人の意見をまとめて、学校ごとのルールを作りました。

4 生徒会サミットでは

学校で作ったルールを基に、各学校の生徒会役員による生徒会サミットで「共通ルール」を作成しました。

平成27年12月24日作成

今後の取組

- ★生徒会役員が、全校生徒に共通ルールを伝え、ルールを守るよう呼びかけます。
- ★中学生が近隣小学校に行き、共通ルールを紹介します。
- ★「市民の集い(平成28年1月31日)」で生徒会役員から市民の皆様へ、共通ルールを紹介します。
- ★ホームページやリーフレット等で地域に広く伝えます。

